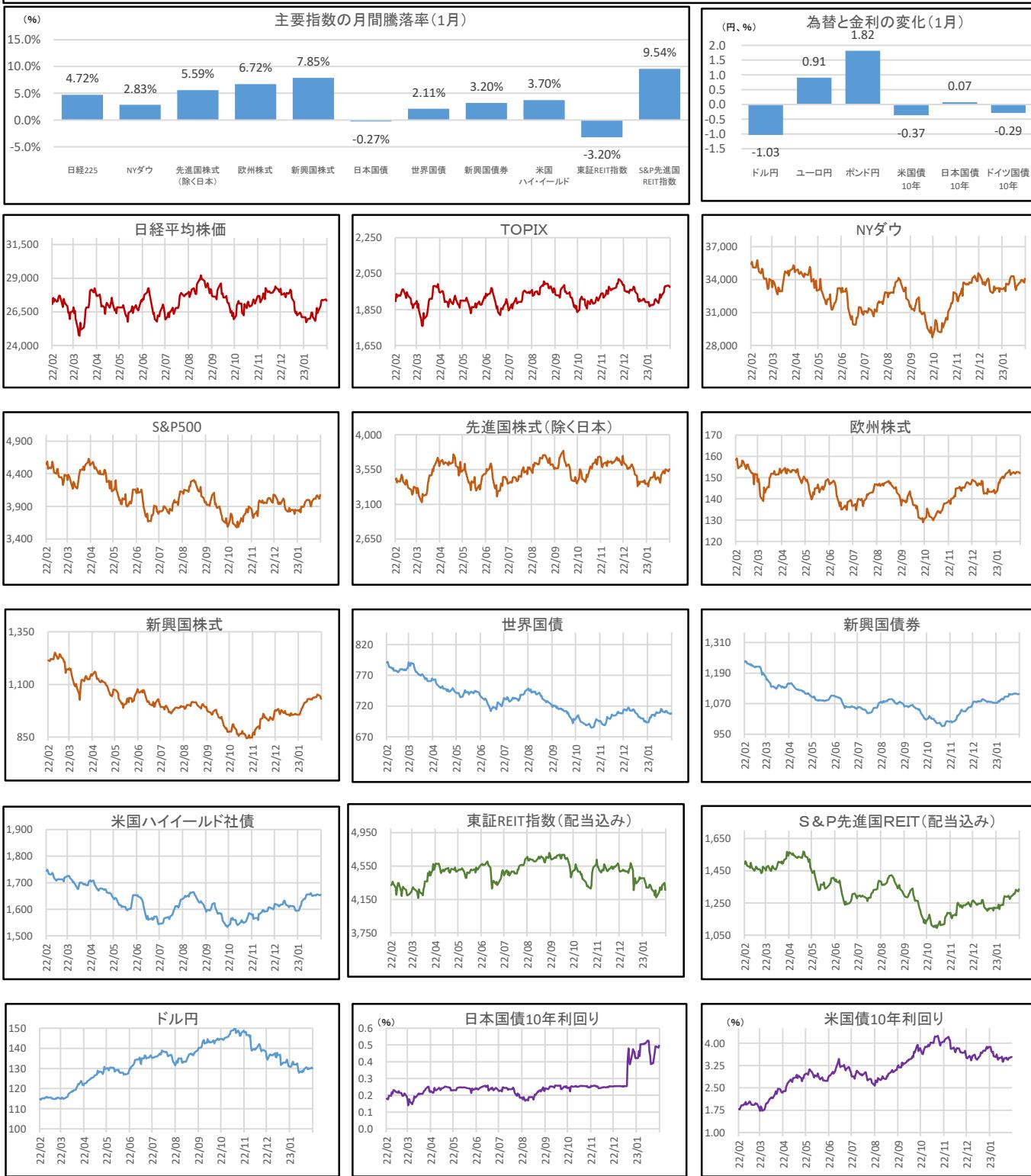




2023年1月の米国株式市場は、米国インフレのピークアウト観測を背景に米連邦準備制度理事会(FRB)が利上げペースを緩める見方が強まり、米長期金利が低下したことを受け、NYダウは34,086.04(前月比+2.83%、以下同じ)と堅調に推移しました。欧州の株式市場も、欧州内のエネルギー不安が落ち着いたこと、及び、中国のゼロコロナ政策が終了したことを受けて、景気の先行き懸念が後退した等により、欧州株式指数は152.08(+6.72%)と反発しました。日本の株式市場も、欧米株式市場の上昇を受けて、投資家のリスク選好が強まり、日経平均株価は27,327.11(+4.72%)と上昇しました。また、新興国株式指数は、先進国株価の上昇に牽引され1,031.50(+7.85%)と大幅上昇しました。米国長期金利は、昨年12月分の雇用統計で賃金インフレへの懸念が弱まったこと、12月の消費者物価上昇率の伸びが鈍化したことなどにより、3.51%(▲0.37ポイント)と下落しました。ドイツ長期金利も、欧州中央銀行(ECB)が利上げペースを鈍化させるとの見方が強まり、2.29%(▲0.29ポイント)と下落しました。一方、日本長期金利は、近い将来、日銀の金融緩和姿勢が修正されるとの観測から、0.50%(+0.07ポイント)と小幅上昇しました。外国為替市場は、日米金利差が縮小するとの見方が強まり、対米ドルでは、ドル円は130円09銭(▲1円03銭)と円高になりましたが、対ユーロ、対英ポンドでは、其々141円32銭(+91銭)、160円29銭(+1円82銭)と円安が進みました。



投資信託の手数料等およびリスクについて

投資信託のお申込みにあたっては、お申込み金額に対して最大3.85%(税込み)の購入時手数料をいただきます。また、換金時に直接ご負担いただく費用として、換金時の基準価額に対して最大0.5%の信託財産留保額をご負担いただく場合があります。投資信託の保有期間に中に間接的にご負担いただく費用として、国内投資信託の場合には、信託財産の純資産総額に対する運用管理費用(信託報酬)(最大2.42%(税込み・年率))のほか、運用成績に応じた成功報酬をご負担いただく場合があります。また、その他の費用を間接的にご負担いただく場合があります。外国投資信託の場合も同様に、運用会社報酬等の名目で、保有期間に中に間接的にご負担いただく費用があります。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。従って損失が生じるおそれがあります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なります。また、上記記載の手数料等の費用の最大値は今後変更される場合がありますので、ご投資にあたっては目論見書や契約締結前交付書面をよくお読みください。

金融商品仲介業者の概要

IFAが所属する金融商品仲介業者の「広告等補完書面」をご確認ください。

金融商品取引業者の概要

商号等	PWM日本証券株式会社関東財務局長(金商)第50号
本店所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門四丁目1番28号 虎ノ門タワーズオフィス6階
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
苦情相談窓口	法務・コンプライアンス部 電話:0120-193-261 携帯電話から:03-6809-2443
指定紛争解決機関	特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター (FINMAC: フィンマック) 電話:0120-64-5005 平日9:00~17:00(除く土日祝日)
資本金	30億円
主な事業	金融商品取引業
設立年月	平成11年4月
電話番号	03-6809-2410(代表)

当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。当資料に示されたコメント等は、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。投資信託は組入有価証券等の価格の下落や組入有価証券等の発行会社の経営・財務状況の悪化等により、基準価額が下落し、投資元本を割り込むことがあります。また、過去の運用実績は将来の運用成果を保証するものではありません。ご投資を頂く際は、事前に目論見書、契約締結前交付書面等の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。本資料は当社が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証・約束するものではありません。

TOPIX(東証株価指数)、東証REIT指数は株式会社東京証券取引所(東証)が算出・公表する株価指数で、東証が著作権等を有します。日経平均株価は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、著作権その他一切の知的財産権を同社が有しています。ダウ工業株30種平均、、S&P500指数、S&P先進国REIT(配当込み)は、スタンダード& Poor's ファイナンシャル サービシーズ エル エル シーが所有する登録商標です。MSCIコクサイ、MSCIエマージング株式に対する著作権およびその他の知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。ダイワ・ボンド・インデックスに関する著作権等知的財産権は大和証券株式会社および株式会社大和総研に帰属します。FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、London Stock Exchange Groupに帰属します。CS High Yield Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、Credit Suisseに帰属します。

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。